

Sio
Style

平成30年5月7日発行

創刊号

塩すたいる

～塩竈に住みたくなる情報紙～

ウォーターサーバー？
塩竈に住めば
必要なし!!

Series 移住・定住・交流

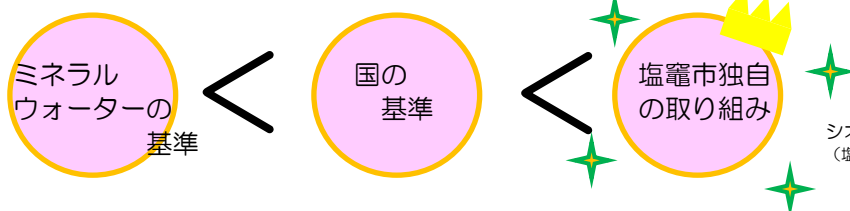
塩竈の水道はすごいって知ってる？

毎日、何気なく使っている水道。塩竈の水道って安い？こだわりはあるの？水道部にインタビューしてきました！

① 安全・安心・美味しさがすごい！！

塩竈の水道水は、仙台市の大倉ダムと七ヶ宿町の七ヶ宿ダムの二つを水源としております。どちらも源流に近く、良好な水質を保っています。この環境を守るため、定期的にダム周辺の清掃に取り組んでいます。魚市場に水揚げする漁船の乗組員さんからも「塩竈の水は美味しい」とのお墨付きをいただいています。

水道水の品質管理は、食品衛生法で定めるミネラルウォーターの検査基準（39項目）を超える51種類の検査が義務付けられていますが、塩竈市では、さらに生物検査や放射能検査など5項目の検査を加え、より厳しい品質管理を実施し、皆様に安全・安心な水道水を供給しています。



シオンちゃん
(塩竈市水道部イメージキャラクター)

② お得がすごい！！

仮に、市内のご家庭で1か月に20m³の水道水を使った場合の料金は、4,190円です。ここから計算すると、100円で使用できる水道水の量は、2リットルのペットボトルでなんと200本以上！！

さらに！水は重たい買い物の一つですが、水道水ならみなさんのお宅に水道管を通して宅配するため、手を痛くして家まで運ぶ手間も省けます！



▲水道部業務課 鈴木さん

県内12市及び1企業団と比較すると、塩竈の水道は5番目の安さとなっています！（※メーター口径20mmで1か月20m³を使用した場合）
これからも安全で安心な水を安価に供給できるよう経営努力を続けていきます！

塩竈の水道は安全・安心、お得、県内5番目の安さということが分かりました！！ちなみに料金については下水道料金と一緒に徴収しているため高いイメージがあるのかもしれませんがね。

塩竈市では、新入職員研修の際に、ミネラルウォーター数種類、塩竈の水道水を紙コップに入れ、美味しいと思う水を選ぶ『利き水』を行っています。皆さん毎年、塩竈の水道水の美味しさにびっくりしています。「美味しく安全な水」は塩竈市の自慢ですね♪



塩しお姫 のりた



手拍子を取り、一緒に歌うみなさん

音楽で笑顔を届けたい

世界的なトランペット演奏者の大野俊三さんがボランティアで「絆づくりコンサート」を開催しました。東日本大震災の被災地で支援コンサートを開いてきた思いやがん治療から再起した体験談を交えながら、「天空の城ラピュタ」など約10曲を披露しました。

参加した約50人は「ふるさと」を一緒に歌うなど、澄んだ音色との共演を楽しみました。

(4月23日・伊保石災害公営住宅集会所)

市営住宅・県営住宅入居者募集

6月1日(金)から定住促進課(吉番館庁舎2階)や総合案内(本庁舎1階)で申込用紙を配布します。

【申込資格】

- ・一般世帯：月収額158,000円までの方
- ・裁量世帯(障がい者や未就学児含む世帯)月収額214,000円までの方
- ※地域優良賃貸住宅(子育て支援住宅)のみ月収額259,000円までの方

【申 込】6月1日(金)～12日(火)(消印有効)

【申 込 先】宮城県住宅供給公社へ郵送(電話224-0014)

平成30年4月1日から、入居者サービスの向上や管理の効率性を図るため、公営住宅法に基づく管理代行により県営住宅などの管理に実績のある「宮城県住宅供給公社」に、管理を委託しています。

今月はここに行ってみよう♪

・ 橋のトンネル【浦戸諸島野々島】

野々島栈橋から歩いて約8分。
山道の先に素敵なトンネルあり!!
波の音を聞きながらゆっくり歩ける
おすすめりフレッシュスポットです♪



アクセスマリンゲート塩釜(塩竈市港町1丁目4-1)から市営汽船
セス 詳細については浦戸振興課市営汽船係(361-7710)
HP (<https://www.city.shiogama.miyagi.jp/urato/>)

・ 本マグロの水揚げ【塩竈市魚市場】

例年、初夏を迎えるこの時期から塩釜港では本マグロの水揚げシーズンが到来します!
立派なマグロが並ぶ光景は圧巻です!
魚市場は新しくできたおさかなミュージアムや食堂等、見所たくさん!ぜひ行ってみてください!



アクセスマリンゲート塩釜(塩竈市港町1丁目4-1)から市営汽船
セス JR東塩釜駅から徒歩約15分。
所在地：塩竈市新浜町一丁目13-1 ※毎週水曜日休館
お問い合わせは魚市場管理事務所(364-6151)

編 集 後 記

建設部の事業の内容や進捗状況をお伝えすべく発行していましたが『建設部ニュース』を今月からリニューアル!『塩すたいる』と名前を変え、建設部事業にとどまらず、移住・定住・交流に関する情報や塩竈の魅力をお届けする情報紙に生まれ変わりました!!

創刊号のメイン記事として、みなさんの生活に欠かせない『水』のことで取り上げてみました。市民のみなさんに安全でおいしい水をお届けしようという水道部のみなさんの情熱を感じました。

次号からもみなさんの生活に関わる情報や塩竈の魅力をわかりやすくお届けしていきます。

ぜひ楽しみにしていてくださいね♪



源ねりかま

塩竈市ホームページには前身の『建設部ニュース』バックナンバーも掲載しています!ぜひご覧ください!!

塩竈市公式サイト <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/> 『塩すたいる 創刊号』/トップページ⇒暮らし・防災⇒塩すたいる

塩竈市建設部ニュースのフェイスブックもご覧ください!!

塩竈市建設部 フェイスブック

検索